



CLUB OFFICE
京都YMCA 三条本館
京都市中京区三条通柳馬場角
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Prince

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2012

12

Bulletin
2012.12.1発行
第27巻第6号通巻324号

主
題

国際会長 Be the light of the world 世を照らす光となろう
アジア会長 Years bring wisdom 歳月はY'sをワイズ(賢者)にする
西日本区理事 Let Y'smen Light Shine before Others in the club, in the community, in the world
先頭に立ってワイズの光を輝かそう クラブで、地域で、国際社会で
京都部部长 『出会い』『ふれあい』『磨きあい』
メネット主任 愛と奉仕の継続を ~メネットのやさしさを奉仕のすみずみまで~

聖
句

すると、突然、この天使に天の大軍が加わり、神を賛美して言った。「いと高きところには栄光、神に
あれ、地には平和、御心に適う人にあれ。」

ルカによる福音書第2章13~14節



「心の余裕」

三村 良行

同級生である鈴木ワイズの紹介でプリンスクラブに入会させて頂いたのが満28歳の時で、早いもので22年の歳月が過ぎようとしています。入会時、家業の方は創業者の親父から業務の引き継ぎを進めていた時期と、家業の業界での青年部役員を務めることなどが重なりました。おまけに家庭では長女に続き長男の誕生で子育てなど超多忙な日々を送っていました。その日々の時間的な余裕が一切なかった生活の中で、プリンスクラブでの活動は非常に厳しかったように記憶しておりますが、例会及び委員会そしていろいろな事業に参加させていただく事により、良き友、良き教え、を多くのメンバーの方々から与えて頂き感謝するとともに、自分にとってクラブライフがよい意味での息抜きであったように思います。(よく学び、よく遊び)

その後、世の中の景気もバブル崩壊に始まる景気下降と激変した社会環境の中で多くのメンバーがいろんな意味での余裕が無くなってきているのではないのでしょうか? 今期小野会長の主題である【クラブライフをおもしろく】を実践していくには、まず余裕を持つことが大切だと思います。

私自身は、時間的、金銭的、余裕は難しいとしてもプリンスクラブに集う良きメンバー、そして他のワイズメンと共に触れ合うことにより心の余裕を持ち【クラブライフをおもしろく】楽しんでいきたいと思っています。心の余裕はそれぞれのメンバーの考え次第で生まれますよね!

会長主題

クラブライフを
おもしろく

会長 小野 敏明
副会長 荒木 利彦
書記 廣井 武司
会計 森 伸二郎
林外会長 小野 瑞穂

強調月間

EMC-MemberShip

12月 例会案内

5日(水) 第一例会

蒔田氏の入会式を執り行い、その後、お題を与えてのメンバースピーチを行います。

22日(土) Xmas例会

今年は、ウエルクラブとの合同で、プリンスホテルで開催します。

落ち着いた大人のクリスマス例会を期待できそうです。メネット6千円、コメント1.5千円です。

例会出席

11月第一例会	9名
11月第二例会	9名
在籍者数	16名
広義会員数	2名
出席率	92.8%

BFポイント

切手	0pt
現金	0円
累計	0円

ファンド

じゃがいも	197,060円
累計	333,042円

ニコニコ

11月第一例会	1,000円
11月第二例会	2,000円
累計	20,810円

THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS
REGION 9 ワイズメンズクラブ国際協会西日本区
JAPAN WEST



11月第一例会

ウエルクラブ例会訪問

2012. 11. 7

金丸 太一郎

11月第1例会は、ウエルクラブの例会へお邪魔しました。ゲストスピーカーに、東陵クラブの中畝康博ワイズをお迎えして「美味しいお酒をうまい呑み方で」をテーマに利き酒例会を楽しみました。

中畝ワイズは、伏見の酒屋さんで、美味しいお酒や、珍しいお酒を探して全国を回ったり、美味しいお酒の呑み方や、お酒を研究されているそうです。今回、利き酒した銘柄は、奈良県・大倉本家の伝承水もと仕込み濁り酒、滋賀県・福井弥平商店の純米吟醸酒福のしずく、鹿児島県・中村酒造場の芋焼酎かめせん、大分・養老酒造の梅酒梅王、そしてお酒を飲めない方に、福井県・葡萄物語本舗の健康ぶどう酢葡萄物語の4点を楽しみました。

水もととわ、約600年前に奈良県郊外にある菩提山正暦寺において創製された酒のもとのことで、野生化した酵母と乳酸菌の働きを生かす事が特徴で現在のお酒の原型とされているそうです。

呑み口は濃厚でヨーグルトのお酒を飲んでいるみたいでした。福のしずくは、辛口で後味もすっきりして私は、今まで呑んだお酒のなかで一番美味しく思い、気に入りました。焼酎は、お湯割りではなく「お爛」をして楽しむ呑み方があるそうです、前日割りでミネラルウォーター4-1;焼酎6の割合でわって置いてそれを酒器で直接火にかけ人肌(45度)位が呑みごろだそうです。葡萄物語は、水や牛乳で5~8倍に薄めると飲みやすいです。

美味しいお酒ばかりでおかわりをしているうちに良い気持ちになりブリテンを書く事をすっかり忘れてしまい、催促があつて慌てて書いています。すいません。お酒は、くれぐれも呑み過ぎないこと!!

小田 直美

11月第一例会は11月7日(水)ゲストスピーカーに東陵クラブの中畝さんに来て頂き平安会館にて利き酒例会が開催されました。ゲストの方にも来て頂きとても賑やかな例会となりました。中畝さんによる「美味しいお酒をうまい呑み方で」~お酒を通じて喜びをつなぐ~ 日本酒、焼酎の美味しい呑み方などを説明して頂き食事とともにおいしくお酒を頂きました。

今回は皆さんに連絡が遅れてしまいましたが、次回はもっと早く連絡を回し、もっとたくさんの方々に来て頂きたかったなあとのことでした。



11月第二例会

HH国際キャンプ報告

2012. 11. 21

小野 敏明

11月第二例会は、大阪よりゲストをお迎えし【聴覚障がい青少年国際キャンプ(通称HHキャンプ)】の報告会を開催。お迎えしたゲストは、大阪ワイズメンズクラブより北村会長、牟書記、HHキャンプ参加者より堤さん、HHリーダーより西村リーダー・高土リーダー、手話通訳者伊田さんの7名。

田尻連絡主事によるHHキャンプの歴史と概要から始まった報告会は、キャンパーによる体験談、HHリーダーによる活動報告、北村会長・牟書記の支援活動内容の報告など、HHキャンプに関するすべての側面から実にわかり易い報告を頂いた。

1975年から開始されたHHキャンプは今年で37年目を迎える。毎年、アジアを中心とする世界の国と地域から聴覚に障害をもつ青少年が集い、国や文化を超えて積極的な交流を広げている。16歳から35歳までの男女を対象にグループ活動や寸劇、野外スポーツやハイキングなどのグループワークを中心としたプログラムを通じ交流を深めてゆく。しかし、互いに言葉によるコミュニケーションは図ることは出来ず、また各国の手話は同じではない。そんなハンデも、自らが積極的に交流しようとする意志があれば問題なし。また、異国の空気も大きく背中を押してくれる。

西村・高土リーダー、参加者の堤さんからは今年【香港・マカオ】にて開催されたキャンプの活動内容をスライドを交え楽しく報告頂いた。初日の参加者たちの固い表情も、最終日となると完全に打ち解けた表情へと変化。しかも、わずか8日の間で・・・異国の地で経験する異文化交流から受ける影響には計り知れない広い視野を若者に与えてくれる。その事実は健常者でも聴覚障がい者でも同じ。しかし、今回のリーダーたちの発表を聞いていると、異国でのコミュニケーションを言葉に頼りすぎる健常者より、図った交流の深さや受けた影響は大きいかもしれないと感じた。

今回、大変貴重な経験を報告を頂いた皆様に感謝すると同時に、プリンスクラブでも協力が出来る事が必ずあるはずと確信。来年のHHキャンプには当クラブのメンバーの姿があれば最高です。また、日本で最初のワイズメンズクラブとのDBCなどもあるかも？

京都YMCA国際福祉学校学園祭

2012. 11. 3
三木 貴夫

今日はYMCAの学園祭。朝9時に三条YMCAに集合。プリンスクラブは例年と同じく街頭での“ホットドック”販売で協力しました。森メネットとウェルクラブの堤Y'sのお手伝いの甲斐あって、午前10時の販売開始から、3時間半で150食を売り捌きました。お隣では、メイプルクラブが、これまた恒例の“焼きそば”の販売。どうしても匂いで負けちゃうんですね。来年からはもっとアピールの方法を考えないと。館内は、外国人留学生によるカラオケ大会やダンスのパフォーマンスで絶好調のようす。また“聴覚障害者”の人たちを交えたディスカッションという超真面目な催しも。楽しく、為になる一日でした。一つ気になるのが、年々子供達や若者の参加数が減少している感じ。“お祭り”だから部外者でも良いのもっと沢山参加すれば良いのに、これも時代の流れですかね。横目でチラッとみて、前を通り過ぎていく人の多いこと。さみしいね！

リトセン・オータムフェスタ

2012. 11. 25
荒木 利彦

11月25日、リトセンオータムフェスタが開催されました。3連休の最終日、雲一つ無い晴天に恵まれ、赤・黄・緑のハーモニーが織り成す色鮮やかな山々に囲まれたリトセンは、ワイズメン・メネット・コメットの他にYMCAの留学生も参加されており、大勢の人で賑わっていました。今年は何もありませんでしたが、プリンスクラブからは小野会長、岡西ワイズ、西村ワイズ、飯尾ワイズ、山口ワイズの姿が見えました。

そして、プリンスクラブの屋台は去年に引き続き「ぜんざい」です。前日から岡西ワイズ、三村ワイズ、飯尾ワイズが精魂込めて調理した「ぜんざい」を販売。三村ワイズによる、「最後の適当な塩加減」が素晴らしく美味しい「ぜんざい」作ったと言っても過言ではありません！（飯尾ワイズ談）そのお陰か、11時過ぎから売り始めた「ぜんざい」は12時過ぎには完売しました。

屋台の他には、フォークソングや兼松氏によるパフォーマンス、バルーンアートや綱引きと言ったアトラクションもあり、ワイズメンの皆さんは年齢も忘れ、子供のようにしゃいでおられました。京都のワイズメン・メネット・コメットが一同に会するのは、オータムフェスタと夜桜フェスタぐらいです。いつものようにスーツにネクタイというフォーマルな感じではないのでコミュニケーションも図り易く、とても楽しい一日となりました。

西條 悠より

急に気温
が下がり

ブルバールの街路樹が紅葉しとても綺麗です。

10月27日には毎年恒例の北海道のじゃがいもの入荷があり、販売にかかりました。唯一の大きなファンですから、頑張って販売いたします。しかし土地柄自分の所で作ったり親戚から頂く人もあり取らぬ狸の皮算用になります。

11月例会にはやっと一名の入会があります。これを弾みに増えればよいのですが...

18日には去年お流れになったみかん狩りにいきます。23日にチャリティランが広島中央公園で開催されます。

サンライズ 悠より

11月のサンライズは特別な行事もなく、ごく普通に第一例会と第二例会をこなしました。ただ第二例会は都合で会場を菰渚会長宅に変更して行われ、在京ワイズ合同新年会の内容について具体的な話し合いが持たれました。

あずさ部では部長の方針(趣味?)で、「絆」山行と称して各クラブが担当する山歩きを行っています。11月25日(日)は東京八王子クラブの担当で高尾山に登ってきました。連休最終日の日曜日、紅葉狩りも重なってどこもかしこも「人」「人」「人」。麓の駅から頂上の薬王院まで、まるで新宿駅のラッシュアワーのような、どこかの市民マラソンのスタート地点のような大混雑でした。それでも何とか頂上まで行って、空いた場所を見つけてお昼を済ませ、早々に下山し、お決まりの打ち上げに向かいました。高尾山口の駅前には避けて一駅戻り、高尾駅前の食堂へ。幸いにも入店した時点ではほとんど客もいなくて、席を確保でき、早速のどを潤し会話が始まりました。ふと気がつくと、店は満員で客が入口で断られていました。天気も当日だけ晴れて、その前後は雨。大混雑の登山以外は実にラッキーな一日でした。



「ヨセフとマリアは宿屋を探し、イエスはベツレヘムの馬小屋で生まれまし

た。日々の生活に忙殺され、まさに心を失っている人、病にある人、不平等や貧困、差別との争いが絶えない世界を、神様は憐れんで、その重荷をおろさせてくださいます。闇に世界に光が与えられ、人間の力や知恵ではどうすることもできないときにも、神様は見捨てずに諦めないで、苦悩している一人ひとりを理解しようと救いの道を開いてくださいました。」

クリスマスおめでとうございます。

すべての人が、もみの木の一番上にある星を見上げるように、希望の光が見出せるクリスマスでありますように。すべてのことに感謝して。



今月は、該当者がありません

編集後記

今月、新しい仲間を1名迎えることが出来ました。とても嬉しいことです。と言うことは、ブリテンの記事を書いていた方が1名増えたと言うことでもあります。僕にとっては、もっと嬉しいことです



1. クリスマス献金受付中

クリスマス献金への、ご協力よろしくお願ひ致します。キャンペーン期間は12月1日～1月31日となります。

2. 市民クリスマス

京都YMCAでは、今年もクリスマスのプログラムを行います。一般の方もご参加できます。ご家族、お友達で是非ご参加ください。

クリスマス礼拝・キャロリング

日時12月21日(金)19時～21時 礼拝・キャロリング 礼拝・奨励 篠澤 俊一郎 牧師(日本ナザレン教団花園キリスト教会)
場所 三条本館および三条寺町界限・新京極周辺でキャロリング

ロビーコンサート

12月17日(月)～21日(金)

場所 京都YMCA三条本館1階

17日(月)午後6時～7時30分

歌と演奏 光の音符

18日(火)午後6時30分～7時20分 男声合唱

19日(水)午後6時30分～7時20分 美しいクリスマスの歌 アウトドアクラブリーダークワイアー

20日(木)午後7時～8時 ゴスペルミュージック

Vocal Unit Joy

21日(金)午後6時30分～7時 ハンドベル演奏

ノートルダム女子大学ハンドベルクラブ

3. 京都YMCAチャリティコンサート

Arico(山下有子)ピアノコンサート

日時:1月25日(金)午後6時30分開演(6時開場)

開場:京都府立文化芸術会館ホール(河原町広

小路下ル 府立医大病院前)

入場料:前売3,000円 当日3,500円

チケットは各ワイズメンズクラブ・三条本館・文化

芸術会館にて発売致します。

4. スキーキャンプ参加者募集中!

①スキーだいSuki 初心者～中級者向き

対象 小学1～6年生 日程2月8日(金)夕～

11日(月・祝)夕 3泊4日(3泊9食)

定員 70名(最少催行人数25名) 行先 今庄

365スキー場(福井県) 宿泊 今庄サイクリング

ターミナル 費用49,800円(内申込金9,000円)

B. リトルキッズスキー春 初心者～中級者向き

対象 小学1～2年生 日程3月26日(火)朝～30日(土)朝 4泊5日(4泊11食うち車中1泊)

定員 60名(最少催行人数25名) 行先 志賀

高原天ヶ原スキー場(長野県) 宿泊 志賀

パークホテル 費用65,000円(内申込金10,000

円)

C. 小学生スキー春 初心者～中級者向き

対象 小学3～6年生 日程3月26日(火)朝～

30日(土)朝 4泊5日(4泊11食うち車中1泊)

定員 60名(最少催行人数25名) 行先 志賀

高原天ヶ原スキー場(長野県) 宿泊 志賀

パークホテル 費用65,000円(内申込金10,000

円)

D. 中高生スキー春 初心者～中級者向き

対象 中学1年～高校3年生 日程 3月24日

(日)夜～30日(土)朝 6泊7日(6泊10食、うち車

中2泊) 定員 30名(最少催行人数15名) 行

先 志賀高原天ヶ原スキー場(長野県) 宿泊

志賀パークホテル 費用 69,500円(内申込金

10,000円) ※昼食費は含みません。

E. チャレンジスキー春 中～上級者向き

対象 小学4年～高校3年生 YMCAワッペンテ

スト5取得または緩斜面でのパラレルターンがで

きる方対象となります

日程 3月24日(日)夜～30日(土)朝 6泊7日(6

泊10食、うち車中2泊) 定員25名(最少催行

人数10名) 行先 志賀高原天ヶ原スキー場

(長野県) 宿泊 志賀パークホテル 費用

69,500円(内申込金10,000円) ※昼食費は含み

ませ

5. ボランティアセミナーのご案内

がん患者さんとそのご家族へ 第71回苦しみ、悩

み、不安を共有しませんか。

この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦

しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族

同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情

報交換の場です。

日時 2012年12月15日(土) 午後7時～9時

場所 京都YMCA(三条柳馬場)

参加費 お一人 300円(お茶代等)

お申込は 京都YMCAへ電話(075)231-4388

またはvb@kyotoymca.or.jp

11月 スケジュール

- 5日(水) 第一例会
19:00 グランドプリンスホテル
- 20日(木) 三役会
19:30 小野会長宅
- 22日(土) クリスマス例会
18:00 グランドプリンスホテル
- 26日(水) 役員会
19:30 京都YMCA

役員会報告

承認された事項

- 次々期会長を飯尾ワイズとする件
- 蒔田氏入会の件
- クリスマス例会の登録費をメン:2,000円
メネット・コメント(大):6,000円 コメント(小)
1,500円 ゲスト10,000円とする件
- 荒木副会長を広義会員とする件
- 新年例会登録費をメン:無料、
メネット:8,000円 ゲスト:8,000円とする件